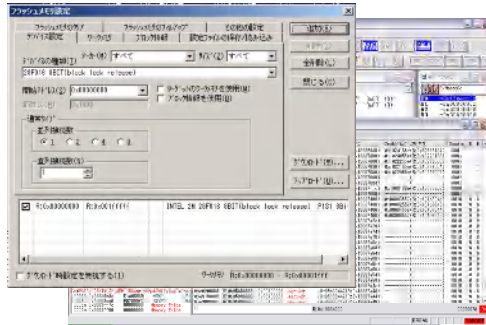


WATCHPOINT Debugger for EJSCATT PXA



JTAGエミュレータ「EJSCATT」との組合せで使用します



- 小型サイズ(70mm×108mm×17mm)
- USBバスパワーのみで動作可能(デバッガ及びPC接続のライターとして使用時)

■ 基板の配線切断、MPUの端子状態を確認できるソフトウェア「Query-J」が動作可能^{※6}

特長

- 他のCPUシリーズをデバッグする場合、ハードウェア本体は共通でソフトウェアの追加購入で対応できます
- フラッシュメモリへのダウンロード機能
- オンボードまたはCPU内蔵フラッシュメモリへの書き込み機能
- スタンドアロンライターとして単体使用可能です(ACアダプタで動作)
- 本体のPLAYボタンによりワンタッチデータ書き込み可能
- 量試、量産品の自動検査、バージョンアップ装置として利用可能

- Marvell® PXA3xx アプリケーション・プロセッサ・シリーズ、PXA27xプロセッサファミリ、PXA26x/25xアプリケーション・プロセッサを一台でサポート^{※1}
- 20ピンJTAGインターフェースに対応
- ワイヤレスMMX®対応
- 分岐トレース機能^{※2}
- 専用ウィンドウによるコプロセッサレジスタの参照および変更機能
- 専用ウィンドウによる内部レジスタの参照および変更機能
- C/C++高級言語対応(動作OS: Windows2000/XP/Vista/7^{※3})
- 各種PC^{※4}、ノートPCなどのホストマシンで動作(USB接続)

主な仕様

対象CPU	Marvell® PXA3xxアプリケーション・プロセッサ・シリーズ ^{※1} PXA27xプロセッサファミリ PXA255/250/210/260/261/262/263アプリケーション・プロセッサ
メモリ空間	ユーザのメモリ空間は、解放されています。
割り込みブレイク	全ての割り込みがユーザに解放されています。
ブレイク	以下の条件を設定できます。 ・ハードウェアブレイクポイント: 最大4点※(命令実行アドレス指定2点、メモリアクセス等指定2点) ・ソフトウェアブレイクポイント: 数は無制限 ・その他: デバッガからの強制ブレイク 下記の機能を使用する場合は、ハードウェアブレイクポイントを1点解放してください。 ・PASSステップ ・ステップOUT ・COME実行
分岐トレース機能	命令の実行履歴を表示することが可能です。 ・ブレイクポイントからの実行履歴 ・ブレイクまでの実行履歴
フラッシュメモリダウンロード機能	ターゲットシステム上のフラッシュメモリに対して、デバッガからプログラムを直接ダウンロードできます。 NANDフラッシュは、別途個別対応となります。 ・スタンドアロンライター機能 添付のMicroSDにフラッシュメモリ書き込み操作手順を記憶させる事で、EJSCATT単体でフラッシュメモリへの書き込みが出来ます。 (2通りの操作手順で記録が可能)

※1 2008年11月1日現在リリースされているプロセッサに対応しています。最新のプロセッサ対応についてはお問合せ下さい。

※2 PXA3xxシリーズのみ対応。

※3 Windows XP Professional x64Edition(64ビット版)およびWindows Vista/7(32ビット版/64ビット版)に対応しています。

※4 一部の機種において動作チェックの必要がありますので、事前に確認のほどお願いいたします。

※5 PXA26x/25xではモニタ用に4KBを占有します。

※6 使用しているデバイスのBSDFLファイルが必要です。

製品構成

商品構成 以下のものが同梱されます。



■CD-ROM



■JTAGケーブル

※本製品は、PXAシリーズ対応デバッグとして開発された製品です。
他のCPUのソフトウェア開発には使用することができません。

サポート言語:

高級言語デバッガ「WATCHPOINT」で高級言語デバッグを行うためには、デバッグ対象のプログラムとそのプログラムのデバッグ情報が必要とします。最適なデバッグ情報を出力するコンパイラまたはアセンブラには下記の言語があります。

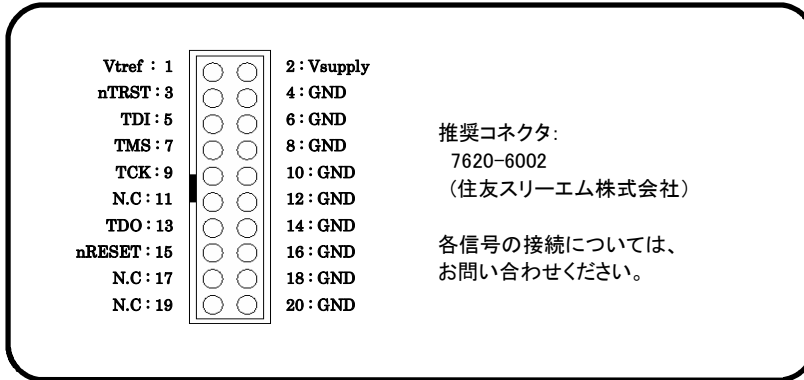
- Intel C++ Software Development Tool Suite
- ARM ADS、Real View

サポートOS:

- Windows CE、Linux、ThreadX等のITRON (PXA26x/25x)

※サポートコンパイラ・Ver等は、変更がある場合がありますので、お問合せください。
※サポートOSは、サポート言語のVerによって、対応状況が変わる場合がありますので、お問合せください。
※サポートOSは、一部オプションソフトウェアが必要な場合がありますので、お問合せください。

ターゲット接続



<PXA26x/25xの場合>

Vtref : ターゲット3.3V電源へ接続
Vsupply : ターゲット3.3V電源へ接続

20ピンJTAGインターフェースコネクタピン配置(上面視図)

WATCHPOINTソフトウェアライセンスについて

WATCHPOINT Debugger for EJSCATT ではライセンス・システムを採用しています。インターネットを利用し、ソフィアシステムズのライセンスデータサーバーにアクセスしてライセンスを取得します。ライセンスを取得するとライセンスファイルが生成されます。ライセンスファイルはPCを移動して使用することができます。1台のJTAGエミュレータに対して複数種類のWATCHPOINTライセンスを取得する(関連付ける)ことができます。

※WATCHPOINTライセンスは一度関連付けたJTAGエミュレータのみで使用可能です。別のJTAGエミュレータで使用する場合は、ソフトウェアを追加購入してください。

セクション・ガイド(製品ご購入ガイド)

お客様側にてご用意		標準的なデバッグシステム構築に購入必要な製品			オプション製品
ホストPC※1	PCとの接続	JTAGエミュレータ	ソフトウェアデバッガ(WATCHPOINT)	サポートサービス	アドオンソフトウェア、アダプタ
WindowsPC	USB2.0/1.1接続	SCD001J EJSCATT	SCM9100 WP DBG for EJS PXA	SSS010 ソフィア・サポート・サービス	SCT001 Query-J

太枠口で囲まれた部分の製品は標準的なデバッグシステム構築時に必須となる製品です。JTAGエミュレータはソフトウェアデバッガライセンスご使用時、ハードウェアキーの役割を果たします。

※1 ホストPC環境、OS: Windows2000/XP/Vista/7※2、メモリ: Min 32MB以上・推奨64MB以上、HD容量: インストール時20MB必要。

※2 Windows XP Professional x64Edition (64ビット版)およびWindows Vista/7(32ビット版/64ビット版)に対応しています。

(MKT-16CAP24)

価格はお問い合わせください

- *各製品は、各社の商標または登録商標です。
- *製品の仕様は予告なく変更する場合があります。

お問い合わせは最寄りの営業所へ

- 本社営業部 (044)989-7253(直)
- 大阪営業所 (06)4805-8505(代)
- 名古屋営業所 (0586)28-7365(代)